

平成19年第1回(10月)伊豆市議会臨時会会議録目次

第1号(10月22日)

議事日程.....	1
本日の会議に付した事件.....	1
出席議員.....	1
欠席議員.....	1
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名.....	1
職務のため出席した者の職氏名.....	2
開会宣告.....	3
開議宣告.....	3
議事日程説明.....	3
会議録署名議員の指名.....	3
会期の決定.....	3
諸般の報告.....	3
報告第11号～報告第12号の上程、説明、質疑.....	3
議案第94号の上程、説明、質疑、討論、採決.....	8
閉会宣告.....	12
署名議員.....	13

開会 午後 2時30分

開会宣告

議長（堀江昭二君） 皆さん、こんにちは。

本日、8番、室野英子議員より欠席の届け出が出ておりますので、お知らせいたします。
ただいまから、平成19年第1回伊豆市議会臨時会を開会いたします。

開議宣告

議長（堀江昭二君） ただいまの出席議員は22名であります。定足数に達しておりますので、会議は成立しました。直ちに本日の会議を開きます。

議事日程説明

議長（堀江昭二君） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

会議録署名議員の指名

議長（堀江昭二君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第81条の規定により、議長において指名いたします。1番、杉山誠議員、2番、鈴木基文議員を指名いたします。

会期の決定

議長（堀江昭二君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（堀江昭二君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

諸般の報告

議長（堀江昭二君） 日程第3、諸般の報告についてはありません。

報告第11号～報告第12号の上程、説明、質疑

議長（堀江昭二君） 日程第4、報告第11号 専決処分の報告について（交通事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）、日程第5、報告第12号 専決処分の報告について（施設管理事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）の2件を一括して議題といたします。

提出者から報告を求めます。

市長。

〔市長 大城伸彦君登壇〕

市長（大城伸彦君） 報告第11号及び報告第12号専決処分2件に関する提案理由を申し上げます。

今回報告するものは、交通事故及び施設管理事故の2件であり、いずれも和解及び損害賠償の額が決定したため、報告するものであります。

詳細につきましては、総務部長より説明させます。

議長（堀江昭二君） 本2件の報告について補足説明の申し出がありますので、これを許します。総務部長。

〔総務部長 平田秀人君登壇〕

総務部長（平田秀人君） それでは、今回補正予算で議会の招集をお願いしたわけですが、先般の9月議会から今日まで2件の和解及び損害賠償の額の決定の案件が2件ございましたので、その報告をさせていただきます。

まず1点目、報告第11号でございます。ページで2ページ。専決処分書をご覧いただきたいと思います。

事故の概要でございますけれども、駐車場に駐車していました公用車、それから右方に私用車があったわけですが、これを右後方、時計回りにバックさせようとして、右側に駐車してありました相手方の車の左側、公用車の右側、フロント部を接触させ、相手方の車に損害を負わせたというものでございます。相手方は停車中ございまして、こちら側が全面的に悪いということで、損害賠償の額39万2,872円でございます。相手方は市内の個人でございまして、場所は下白岩68番、店舗の駐車場前 ということでございます。3ページは位置図それから事故発生状況図でございます。

続きまして、報告第12号でございます。5ページを見ていただきたいと思います。これは市道の脇にありますカーブミラーで市の管理する交通安全施設でございますが、この支柱部分が腐食のため折れまして、その隣にあります内田氏所有の車両にぶつかりまして、車の側面が陥没したということでございます。これにつきましても、市の方の全面的な管理上の瑕疵だというようなことで、賠償額17万1,800円、場所は中原戸69の1 ということでございます。なお、このカーブミラーは市内に相当数あるわけでございます。現在うちのほうで把握しておりますのは、旧町時代からつくったものも含めて1,700基ほどございます。これらについて、この11月中に総点検をしようということで、各交通担当、各支所の協力を得まして、これらの点検を実施をしている状況でございます。

以上でございます。

議長（堀江昭二君） 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

10番（森 良雄君） 10番、森です。

11号について質問させてもらいます。まず、この事故は仕事なのか。どういう仕事をやっていたんですか。店舗の駐車場だと言うけども。何を買っていたのか。それが一つですね。

伊豆市の所有及び管理する車両は何台あるんですか。それらの管理責任は、どこかで一括して持っているのかどうなのか。それとも個々の担当課で持っているのか。もし担当課で持っているんだったら、それぞれの担当で何台ずつ持っているのか教えていただきたい。

次に、車両事故が時々報告されておりますが、過去1年間で、何件この種の事故がありましたか。

次に、当然何件かここで報告を受けていると思うんで、対策は今までしたのかどうなのか。どのような対策を立てたのか。また今回起きたことによってどういう対策を立てるのか。

次に、この補償金額は全額保険で出るのかどうなのか。

次、カーブミラーについて伺います。カーブミラーも初めてではないですよ。確か前にも、同じような事故があったと思うんですけど、過去1年間に何件の同じ事故がありましたか。その後、対策は立てたのか立てないのか。カーブミラーの管理責任はどの部署にあるのかどうか。

以上、お伺いします。

議長（堀江昭二君） 総務部長。

総務部長（平田秀人君） まず、公務中であったかどうかということですが、公務中の事故というふうなことでございます。この店舗といいますのは、昼食をここでしたわけですが、現地から直行をして食事をしてまた現地へ向かう途中の事故ということでございます。

それから、この2件の案件、それぞれ、いわゆる損害賠償、総合保険に入っておりますので、全額、保険で賄われるということでございます。それから、交通安全の件数ですが、現在ここで何件というふうに把握しておりませんが、この事故に伴います報告、これについては、専決処分の報告件数になるかと思えます。またそれ以外に自損事故、こういうものも交通事故の範疇に入るかと思えますが、そういうものも入るのかなど。現在、件数は把握しておりませんが、それぞれ当然のことながら安全運転にはそれぞれ気をつけてもらうというようなことで、職場の中で安全運転、管理者のもとに交通安全には注意をしてもらうという体制をとっておるところでございます。

それからカーブミラーの管理関係でございますけれども、先ほど言いましたように、相当古いカーブミラーも市内にはあるわけございまして、これらの点検を実施しようということで、現在それを行っているという状況でございます。

以上です。

車両については企画部長の方から答えます。

議長（堀江昭二君） 企画部長。

企画部長（渡邊玉次君） それでは車両台数の関係でございますが、今手元に細かい資料がございませんが、概ね140台。これはすべての出先を入れて概ね140台程度でございます。

現在の管理状況はですね、各部に固定車という形で割り当てをしまして、これは実は稼働率というものをしまして、各部に必要な最低限の固定車というものを割り当てました。現在、共用車というのは各本所、支所それぞれにあるわけですが、こういったものを今後、極力減らしていこうということで、この10月1日から、そういう形をとりましたものですから、今各部に何台ずつというのは、手元に資料がございませんので、またご利用でしたら、私のほうで資料を提出したいと思います。

議長（堀江昭二君） 森議員。

10番（森 良雄君） 公務中だというお話ですけども、これ何時ごろだと書いてないのだけど。

〔「書いてある」と言う人あり〕

職員が気ままに外出しすぎるんじゃないかと私は思うんですけどね。それからしっかり管理できてないではないか。例えば、公務中かどうかわかんないけども、きょう現在昼ちょっと前は狩野川公園にいたんだけど、やはり市の車両がいたと。仕事が終わって帰ったんだろうと思うけど、私の顔を見たら、あそこの駐車場から出て行ったという状況もあるんですね。私は、結構市内を歩くんだけど、とんでもないところで車を見るということもあります。勤務中に弁当を買いに行った。これが公務中になるんですか。民間では考えられない。私はしてたかもしないけどもね。少なくとも工場労働者だったら勤務中に弁当を買いに行くなんてことはありえない。市長さん、市長さんの会社だったらありえますか。その辺の職員管理ができていますか。この食事、弁当を買いに行くということが、公務中かどうか公務中なのかどうなのか。もう一度、総務部長さんにお伺いしたい。

それとカーブミラー。この事故は初めてじゃないでしょう。確かそうですね。前にも聞いた気がする。その後、何も対策をとってないんですか。私は沼津市で仕事をしていたことがあるけど、毎年、ガラス拭き、当然、鏡の位置の確認。曲がっていれば直す。そういうことはやっていた。伊豆市ではやっていたんですか。腐って折れるまで放置しているんじゃないですか。何も管理してなかったと言いたいです、いかがですか。

議長（堀江昭二君） 総務部長。

総務部長（平田秀人君） 1点目の関係でございますが、こういういわゆる現場にいる職員につきましては、こういうこともあり得るわけございまして、この零時45分にこの店の前でというような状況、いわゆる現地から現地へ直行して業務をするという形の中で、休憩時間としての食事時間というのもあるわけございまして、公務中という考え方をしております。

それから管理、さきほど言いましたように、なかなか正直なところすべてがすべてに管理

が行き届いているかということにつきましては、なかなか目の届かない部分もあるということは事実であろうかと思えます。道路パトロール、あるいは地域の住民の方々の情報等をもとに管理を行っているというのが現状でございます。そういうことで、いわゆる設置した年等も合併の関係で、不明なものもございます。

そういうことで今回、総点検をしようということで取り掛かっているという状況でございます。

以上です。

議長（堀江昭二君） 森議員。

10番（森 良雄君） 車の件について最後の質問になるわけですが、現地から現地ね。私いつも思うんですけどね。どういう仕事をやっていたのか知りませんが、現場に行くのが多すぎるんじゃないですか。確かに先日、私が下水道課へ電話して、夕方すぐに現地へとんでくれたて、状況報告してくれたというケースもありますけども、例えば土木工事なんか少なくとも私の経験からいったらね、現地なんか行きませんよ。皆さん、仕事をたくさん抱えてて現地へ行く暇なんかないと。伊豆市は、現地に行き過ぎるんじゃないかと僕は思うんですけどね。書類で全部チェックできるんですよ。だって皆さんそうでしょう。設計するのはみんな委託で業者にやらせているわけでしょう。工事監理は図面見ればできるでしょう。現地に行って何を見るんですか。その辺が現地に行く仕事が多すぎるんじゃないかと。もし現地へ行きたかったら、現場の業者に報告に来させればいいんですよ。やはり仕事の内容を考えなければいけない。ましてやこの方なんですか、停まっている車輛をこすったんでしょう。私もあり得る事故だから余り強くは言えないけども。しかし、みんな気をつけてやっているんですよ。なんか気が緩んでいるんじゃないかと思うんですが、その辺いかがですか。市民は見ていますよ。職員は暇で外で遊んでいるということは、しっかり管理してもらいたいと思えますがいかがですか。

議長（堀江昭二君） 答弁願います。総務部長。

総務部長（平田秀人君） いろんな職員がジャンルの仕事があるということをご理解いただきたいというふうに思っております。

交通事故を起こしたことについては、大変申しわけないことだなというふうに思っております。今後気をつけるよう、職員に徹底させたいと思っております。

以上です。

議長（堀江昭二君） 他に質疑ありますか。

木村建一議員。

26番（木村建一君） もう少しお話を聞かせていただきたいんですが。

報告11号の現場から現場へという話だったんですが、どういう現場から現場へということのご報告いただければなというふうに思います。当然、昼休み中と言えども公務ということで、出勤途中も今の法律では公務なものですからその点は理解してはいますが、それぞれ必

要があったから現場から現場へとなったと思いますので、どこの現場でどういうふうな行為をした。結果としてですね、それぞれ誰もこういうミスイクというのは常にあり得るんですが、気をつけててもあるんだけど、さらに気をつけていきましょうということだと思っただけでも、もう少し詳しくお願いします。

議長（堀江昭二君） 総務部長。

総務部長（平田秀人君） この職員はいわゆる森林関係を主にやっている職員でございます、この休憩後、その山に向かう途中というところでございます。

議長（堀江昭二君） 他に質疑ありませんか。

これで質疑を終結をいたします。

以上で報告は終わります。

議案第94号の上程、説明、質疑、討論、採決

議長（堀江昭二君） 日程第6、議案第94号 平成19年度伊豆市一般会計補正予算（第3回）を議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 大城伸彦君登壇〕

市長（大城伸彦君） 議案第94号 平成19年度伊豆市一般会計補正予算（第3回）について提案理由を申し上げます。

今回の補正は、ことしの9月6日に発生いたしました台風9号関連の災害を復旧するために編成したものであります。歳入歳出予算の総額に9,700万円を追加し、歳入歳出総額を154億3,390万円とするものであります。災害復旧経費の主なものは農地や農業用施設、並びに林業用施設の復旧に5,800万円、公共土木施設災害の復旧に3,900万円で応急的に復旧するものであります。市単独事業のため、主な財源といたしましては繰越金を見込んであります。なお、国庫補助災害につきましては、災害査定終了後、12月議会の上程を考えております。

詳細につきまして企画部長より説明いたしますので、よろしくご承認くださいますようお願い申し上げます。

議長（堀江昭二君） これをもって提案理由の説明を終わります。

提案理由の説明に関しては、補足説明の申し出がありますので、これを許します。

企画部長。

〔企画部長 渡邊玉次君登壇〕

企画部長（渡邊玉次君） それでは、補足説明をさせていただきます。

13ページをお開きいただきたいと思っております。農地災害復旧事業ということで測量委託料。これは26カ所、820万円。それから農業用施設災害復旧事業ということで、測量委託19カ所、700万円。重機借り上げ料として25カ所、1,570万円。それから林業用施設災害復旧事業とい

たしまして測量委託 8ヶ所、460万円。それから重機借り上げ料13カ所分の2,250万円。

続きまして公共土木部関係でございますが、道路橋梁災害復旧事業測量委託料 8箇所
1,700万円。これにつきましてはボーリング調査が 1カ所含まれてとります。それから、次
のページの応急災害復旧事業でございますが、道路橋梁の小災害復旧事業といたしまして、
市単災害復旧工事65カ所、2,200万円。

以上の今回補正をお願いするものでございますが、その財源といたしまして、繰越金
9,700万円を充当させていただきたいというものでございます。

以上でございます。

議長（堀江昭二君） ここで暫時休憩をいたします。

なお、この休憩の間に、ただいま上程中の議案に対して、質疑討論のある議員は議長まで
通告をお願いいたします。

休憩 午後 2時56分

再開 午後 2時58分

議長（堀江昭二君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいまから議案第94号 平成19年度伊豆市一般会計補正予算（第3回）について、質疑、
討論、採決を行います。

これより質疑を行います。

質疑の通告がありますので、これを許します。

10番、森良雄議員。

○10番（森 良雄君） まず、通告書に書かなかったのだけれども、繰越金というのはまだ
あるんですかね。それともこれで終わりなのかどうなのか。その辺を一つお聞きしたい。

次に、通告書に書いておきましたけども、歳出、測量委託、農地災害復旧で26件。農業施
設で19本、林業で8本、道路橋梁で8本、それぞれ本数が出ているわけですね。私いつも言
うんですけどね、どこでどういう工事をやるのか、どういう災害を受けたのか。やはり、少
なくとも議会へ補正予算を組んでくれと言ってくるんだから、そのくらいのこと知らないん
ですかね。そのくらいの資料は用意できないんですか。これだけでしょう。台風9号被害状
況調べ。もらっているのは、これだけなものね。みなさんのそのときの気分によっては、こ
ういう地図に写真入の非常にいいのがあるけれども、ぜひ、こういうのを作りなさいよ。ど
こでやるとわかっているんだから。毎回毎回なぜ同じことを質問させるんですか。

例えば、応急復旧だと言っていまいしたよね。もう終わっているところもあるんでしょう。
この間ちょっと土肥へ行ってみたけれども、これがそうかなと思うところもありましたけど
も、終わっているところもあるんじゃないですか。私たちは今、予算審議してるんだね、災
害復旧だから、応急復旧があってもいいだろうけれども、そのくらい、これはもう終わって

いますぐらしいの説明はできないんですか。

それから、私がなぜこんなことを言うかという、9月28日かな、これは市長のお話だろうけれども、伊豆市床上浸水、崩土などの被害、総額5億3,000万円というんですね。そういう新聞報道もあるわけです。ところが今回の復旧予算は総額でいくらですか。9,700万円ですか。そうすると、国や県の災害復旧はここから省かれているのか。それとも新聞報道にあったような。それから、9月21日現在の被害状況調べ、これだけだって4億9,465万円でしょう。そうですね。市長おられますけど。これは伊豆市の被害状況なんですか、伊豆市がやらなければいけない被害だったんですか。それとも、国や県のも含まれているのか。伊豆市の災害復旧は9,700万円だけでいいのですか。何もわからない、説明してください。

議長（堀江昭二君） 答弁願います。企画部長。

企画部長（渡邊玉次君） 森議員さん、よくお聞きいただければおわかりかと思うんですが、市長が今回提案したのは、市単事業、市の財源を使って行う事業。この災害が9,700万円。そして今後12月までに災害査定を受けまして、国、県の補助事業としてやっていただくというものを合わせると5億円近くなるということを言っているわけです。ですから、先ほど市長が、提案理由でも申し上げたとおり、今回は市単独の分というご理解をいただければと思います。

○10番（森 良雄君） 内容は。

議長（堀江昭二君） 工事内容について、観光経済部長。

観光経済部長（鈴木直道君） ただいま申し上げましたように、まだ工事という形ではなくて、とりあえずの査定に向けての測量委託等、当面の、特に林道関係も多いのですが、崩土ようするに崩れた土砂等の撤去、そのための重機借上げでございます。その中で農地災害につきましては、先ほど企画部長が申し上げましたように、田んぼが18カ所、畑が7カ所、ワサビ田が1カ所、26カ所でございます。測量委託につきましては、平面とか縦横断15単の測量をやっていただくと。それによりまして、職員の方で出てきたものに対して画を描きまして、設計は市の職員で行います。施設につきましても同じような形でございます。測量委託と重機借上げということで、計画をしております。重機借上げにつきましては、バックホウとか、ダンプを使ってやるわけですが、これもすでに、順次工事は行っております。すべてではないんですけども、緊急性のあるところから順次進めておりまして、水路関係はほぼ終わっておりますけれども、林道関係がまだ一部残っております。そういう形で、最終的には、最初から数量的なものはないものですから、最終的に業者の方から提出されました、重機の運転日数とか人工等によって、精算をさせていただくという形になると思いますけれども、そういう方式で実施をしております。

以上です。

議長（堀江昭二君） 土木部長。

土木部長（鈴木幸司君） それでは、応急災害復旧事業費の2,200万円の内訳ですが、先ほ

ども申しましたように、このうちの65件。金額にして1,750万円を予定しておりますが、これにつきましては、主に倒木処理と崩土除去等でございます。残りの450万円につきましては、3本とも土肥地内の道路になるわけですが、県の事業の絡み、八木沢大川に平行しております道路が、県が護岸を積んでくれるということで、その平行している道路の復旧で、舗装等。あとは小下田にあります米崎線、そして、旧国道の136の処理等、その3本を予定しております。それが3路線で450万円ということです。以上です。

議長（堀江昭二君） 森議員。

- 10番（森 良雄君） いろいろお言葉で言ってくれるのは結構なんですけれども、リストをくださいよ、リストを。そのくらいのを、議会が始まる前に用意ができないんですか。例えば、15ページの市単災害復旧工事、65カ所。65カ所で2,200万円。1件当たりの単価は3、4十万かなと見るんですけれども、少なくとも2、3年前は、少額の被災は面倒見なかったんじゃないかと思えますけれど、今後は、小さな被災でも市で面倒見てくれるようになったのかどうか。それだけ確認したい。

議長（堀江昭二君） 土木部長。

土木部長（鈴木幸司君） 市道といいましても、個人の前とか、自分で人力でできる程度はお願いしております。重機等を使わなければいけない場合は、市のほうで今までも対応しております。

議長（堀江昭二君） はい、森議員。

- 10番（森 良雄君） 今までも対応していますって、対応していないじゃないですか。私は再三嘘つくなどと言っているんだよね。嘘ついちゃいけませんよ。やっていないから言っている。確認します。では、今後は人力でできなければ、市でやってくれるんですね。確認したい。

議長（堀江昭二君） 土木部長。

土木部長（鈴木幸司君） そのように対応していきたいと思っております。

議長（堀江昭二君） 以上で通告による質疑は終わりました。

お諮りいたします。

本案は、会議規則第37条、第3項の規定によって委員会付託を省略することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

議長（堀江昭二君） 異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略いたします。

これより討論に入ります。

通告がありませんので、討論を終結いたします。

これより議案第94号 平成19年度伊豆市一般会計補正予算（第3回）を採決いたします。

原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔起立全員〕

議長（堀江昭二君） 起立者全員。

よって議案第94号は原案のとおり可決されました。

閉会の宣告

議長（堀江昭二君） 以上で本臨時会に付託された案件は、すべて終了いたしました。

これにて平成19年第1回伊豆市議会臨時会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 3時10分